



2019年7月26日

各位

会社名 株式会社インソース  
代表者名 代表取締役執行役員社長 舟橋 孝之  
(コード番号：6200 東証第一部)  
問合せ先 取締役執行役員グループ経営管理部長 藤本 茂夫  
(TEL. 03-5259-0070)

## 2019年9月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年4月26日に公表いたしました2019年9月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2019年9月期 通期連結業績予想数値の修正 (2018年10月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 5,600	百万円 1,160	百万円 1,150	百万円 750	円 銭 35.19
今回修正予想 (B)	5,530	1,260	1,255	820	38.48
増減額 (B-A)	△70	100	105	70	—
増減率 (%)	△1.3	8.6	9.1	9.3	—
<参考>前期連結業績	4,536	937	933	635	30.72

(注) 当社は、2019年6月3日開催の取締役会において、2019年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき1.25株の割合で、株式分割をすることを決議しました。上記では前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」を算定しております。

#### 2. 修正の理由

2019年9月期においては、セミナールーム数増、大型の人財育成スマートパック利用増等により公開講座事業が売上好調である一方、重要な外交行事が重なったこともあり、講師派遣型研修事業における官公庁向けが伸び悩みました。

これにより売上高は当初予想を下回るものの、その他事業の利益率改善等により売上総利益率は当初予想を維持する見込みとなりました。さらに、社内の生産性向上活動、システム化の成果により販売費及び一般管理費率が減少いたしました。

これらの結果、2019年9月期通期連結業績における営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回予想を上回る見通しとなりました。

※上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以上